**看護職キャリア支援事業研修　実践評価表**

（日本看護協会版「看護師のクリニカルラダー」レベルⅣ）

**レベルⅣ（定義）：幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する**

**所属施設名：　　　　　　　　　部署名：　　　　　　　　　　氏名：**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **目　　標**  **□ 行動目標（行動目標毎に評価）** | | **評　　価** | | | | | |
| 研修前 | | 中間 | | 最終 | |
| 自己 | 他者 | 自己 | 他者 | 自己 | 他者 |
| 年  / | 年  / | 年  / | 年  / | 年  / | 年  / |
| **ニーズをとらえる力** | **ケアの受け手や状況（場）を統合しニーズをとらえる**  □予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる |  |  |  |  |  |  |
| □意図的に収集した情報を統合し、ニーズをとらえることができる |  |  |  |  |  |  |
| **ケアする力** | **様々な技術を選択・応用し看護を実践する**  □ケアの受け手の顕在的・潜在的なニーズに応えるため、幅広い選択肢の中から適切なケアを実践できる |  |  |  |  |  |  |
| □幅広い視野でケアの受け手をとらえ、起こりうる課題や問題に対して予測的および予防的に看護実践ができる |  |  |  |  |  |  |
| **協働する力** | **ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる**  □ケアの受け手がおかれている状況(場)を広くとらえ、結果を予測しながら多職種連携の必要性を見極め、主体的に多職種と協力し合うことができる |  |  |  |  |  |  |
| □多職種間の連携が機能するように調整できる |  |  |  |  |  |  |
| □多職種の活力を維持・向上させる関わりができる |  |  |  |  |  |  |
| **意思決定を支える力** | **ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる**  □ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスに看護職の立場で参加し、適切な看護ケアを実践できる |  |  |  |  |  |  |
| **評価者サイン** | |  |  |  |  |  |  |

**評価：A:：特によい　　B：良い　　C：普通　　D：:努力を要する　　Ｅ：非常に努力を要する**

**中間評価の実施時期は、部署管理者（看護師長）に一任します。**